オギジビ新聞

第23号

発行人: おぎはら耳鼻咽喉科





相模原市南区古淵1-6-11 K'S ビル3階

C 042-750-3387

「花粉症っていつからいつまで?」

2月も半ば、花粉症の症状が出始めている方も増えてきました。 一般的に「花粉症」と呼んでいるのは、季節性アレルギー疾患 **のうちのスギ花粉によるもの**を指していることが多いと思いま すが、最近では「**ヒノキによる花粉症**」に悩む方も多いです。 スギの方が飛散開始が早く、ヒノキは少し遅れて飛散します。 毎年2月3月よりも、4月5月のほうが症状が辛い場合は、ヒノキ

アレルギーが ひどいのかも しれません。血 液検査で調べる ことが出来ます ので、希望の方 は医師にお声が けくださいね。



<寒い日が続きますが、十分な水分摂取をできていますか?>

毎日寒い日が続くと、ついつい水を飲む回数が減ってしまいます。冬場は食事以外ではほと んど水分を摂らない方もいるかもしれません。水分摂取が低下すると、全身の血の巡りが悪 くなり、血管内の水分量が減ることで、脳梗塞などの血管狭窄・閉塞による重大な疾患の引 き金となります。健康維持のため、季節にかかわらず、水分補給を忘れないでくださいね!

が非沙ビ 豆知識



毎週金曜日の午前は、休診です。院長は、 第2・第4金曜の午前中に北里大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科で「小児耳鼻科 **外来」に参加**しています。他のスタッフ は、事務作業や院内の衛生管理、スタッ フミーティングを行っています。ちょっ とした日用品の買い出しなども、この時 間に行っています。コロナ禍が終わった ら、患者さん向けの講演会やイベントな ども行いたいと思っていますので、ご期 待ください。

オギジビの輪

- ●お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻 咽喉科をご紹介ください。
- ●神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳 鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学 病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ●ちょっとした不安の解消から専門的な診察 まで、幅広く行っています。

おぎはら耳鼻咽喉科